



おだ学園保育通信



3 おだ保 016
2021年12月

地域に広がる園

近隣の相澤農園さんの畑におじゃましたのは、幼児（もり、そら）組の子どもと保護者の方々です。こんなに近くに畑があって、育った野菜が収穫の体験ができることに感謝です。相澤農園さんは多摩で唯一の江戸東京野菜を育てられ、今回は大蔵大根を給食センターに納品し諏訪小、北諏訪小の3年生、永山中の2年生の授業にも役立っているようです。畑を通じて地域の意識につながっていきます。園内では、ボランティアさんからスナップボタンでつなげる手先のあそびの玩具や先日は、折り紙のサンタさんやリースが届きました。給食室のスタッフによる手作りツリーは給食の献立ケースの上に飾りました。地域の大人の見守りの中で育っている子どもたちであることを実感しています。



不審者訓練



園出入口前の広場には、不特定多数の方々が往来しています。あつてはほしくないですがいざという時、子どもの命を守るために備えて警視庁多摩中央警察署生活安全課防犯活動アドバイザーの下、2回目の不審者訓練を実施しました。今回の不審者は包丁を所持していることを想定し職員も「さすまた」で応戦。永山交番からも警察官が駆け付け手錠をかけるまでの緊迫感ある訓練でした。

お知らせ

※アプリで確認していますが、年末年始前後すでにご予定があり、お休みする方はアンケートの入力をお願いいたします。

～気を付けましょう年末年始のご挨拶～

「よいお年をお迎えください」「あけまして、おめでとうございます」

一年のべがあり、一年の始まりがある言葉です。子どもにとっても耳にする

経験の一つですが、大人同士の会話は退屈になってしまうこともあります。新型コロナウイルス感染予防にも手洗い・マスク・密には十分気を付けお子様が一緒の場合のご挨拶は、手短かに済ませましょう。



怪我などに気を付けて、良いお年をお迎えください。2022年もよろしくお願ひいたします。